Campus Mail
For all the students
FIT Fukuoka Institute of Technology 福岡工業大学
この件のお問い合わせは入試広報課へ
TEL ：092-606-0607
MAIL：nkouhou@fit.ac.jp
掲示期間 2026-155
11 月 9 日～11 月 27 日

文部科学省「アントレプレナーシップ推進大使」大東寿夫氏による講演会を開催

～ 高校生と大学生が共に学ぶ社会とお金のリアル ～

2026 年 10 月 5 日（月）、福岡工業大学附属城東高等学校と福岡工業大学による高大連携企画「『金融×アントレ（起業家精神）』特別研究会」を開催しました。本企画は、PARKS（Platform for All Regions of Kyushu & Okinawa for Startup-ecosystem）の取組の一環として企画し、文部科学省の「アントレプレナーシップ推進大使派遣事業」（※）を活用して実施されたものです。当日は、日本政策金融公庫創業支援部長であり文部科学大臣からアントレプレナーシップ推進大使に任命されている大東寿夫氏を講師としてお招きし、城東高校の生徒 26 名と本学の学部生・大学院生 26 名（計 52 名）が参加しました。高校生と大学生が机を並べて、金融の仕組みや起業家精神に関する講演の聴講や、混成グループによる協働ディスカッションを行いました。

※アントレプレナーシップ推進大使派遣事業：児童・生徒・教職員等に対して、起業のみならず自ら枠を超えて行動を起こし新たな価値を生み出す精神（アントレプレナーシップ）を醸成するため、文部科学省が各界の実務家等を全国の教育機関に派遣する事業。



大東 寿夫 氏
日本政策金融公庫 創業支援部長 /
文部科学省 アントレプレナーシップ推進大使



近年、物価高や NISA の普及、学校での金融経済教育の拡充などを背景に、若い世代の金融や経済への関心が高まっています。こうした中、高校生と大学生が世代を超えて共に学ぶことで、互いに多様な視点や刺激を受け、実践的な学びを深め合うことを目的として本企画が実施されました。

講演では、アントレプレナーシップを「自ら考え、自ら行動する力」と捉え、創業に関するデータやクイズを交えながら、起業や資金調達について分かりやすく解説。参加者は金融機関の審査担当者の立場から、架空のレストランの創業計画について融資の可否を検討し、自己資金や事業計画、経営者の能力など、さまざまな視点から意見を交わしました。さらに、身近な不便や課題を解決するビジネスアイデアの創出にも挑戦。AI を活用した生活支援アプリや屋内ナビゲーション、高齢者の移動を支える交通サービスなど、多彩なアイデアが生まれました。講演の後半では、チームで互いの弱みを補い合うことや、自分の考えを相手に伝える「言語化力」の大切さも紹介されました。閉会にあたり、本学教養力育成センターの中野美香教授より、講師や関係者への感謝とともに、挑戦する姿勢と社会貢献への視点を今後に生かしてほしいとの挨拶がありました。

今回の高大連携企画は、高校生と大学生が互いの視点に触れながら、金融と起業をより身近なテーマとして考える貴重な機会となりました。本学と附属城東高校では、今後も社会とつながる実践的な学びを通じて、キャリア教育・アントレプレナーシップ教育のさらなる充実を図っていきます。





グループディスカッションの様子



参加者全員で